

NPO法人石狩国際交流協会



トピック
あ・れ・こ・れ

巻頭	平成30年度通常総会開催
P.2	姉妹都市 中国四川省彭 ^{ほうしゅう} 州市から青少年訪問団がやって来た！
P.3	姉妹都市 カナダ・キャンベルリバー市を訪問！（ヤングアンバサダー）
P.4～5	高校生交換留学生情報
P.6～8	活動報告&予告など・・・

平成30年度通常総会開催

5月24日（木）、花川北コミュニケーションセンターにて今年度の通常総会を開催し、満場一致で議案は全て可決されました。今年度は役員改選の年となることから、新役員を含む14名の理事と2名の監事が2年間の任期を務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

協会組織の在り方を長年にわたり検討してきましたが、今回、新たな理事を迎え、更に幅広い交流事業の展開を目指して、4専門部会を設置しました。部長は理事の中から選出されます。役員名簿、協会組織図、専門部会規程等は、ホームページに掲載中です。

総会後は懇親会を行いました。カナダ・キャンベルリバー市からの交換留学生ジュリエイさんがピアノで素敵な音色を奏でてくださり、参加した皆さんは熱心に聞き入っていました。



副会長
佐藤 眞彰

平成30年度通常総会において、副会長に指名いただきました。

本会は石狩市が姉妹提携する3都市との交流事業の推進をメインに、市内に居住する外国人労働者や留学生が安心して生活できるような情報や、語学学習の機会提供など、外国人に門戸開放する国の方針のもと、今後ますます多くの役割が増えていくと考えられます。

また、10月に毎年開催するワールドフェスティバルのような交流事業や外国人による外国料理教室など市民と外国人の交流促進を進めることも重要な役割と想います。

そのために、当会の趣旨をもっと多くの方々に認識していただき、各種プログラムに参加していただけるようあらゆるチャネルを利用してご紹介させていただきますので、皆様から当会の宣伝をしていただけますよう、ご協力をお願い申し上げます。

役員改選と新組織体制

新役員

※任期 平成32年5月31日まで
※敬称略、三役以外は50音順

会長	星 正明
副会長	佐藤 眞彰（新規・前年度理事）
専務理事	藤田 隆（兼事務局長）
理事	浅野 良子
理事	荒田 ひろみ（新規）
理事	飯尾 徹（新規）
理事	池田 篤司
理事	板谷 英郁（新規）
理事	片平 一義
理事	加藤 光治
理事	岸本 教範（新規）
理事	小鷹 雅晴
理事	佐藤 聡美
理事	竹内 健太
監事	加納 洋明
監事	北原 益二郎（新規）

専門部会

- ① 姉妹都市部会
部長 佐藤 眞彰
- ② 文化スポーツ交流部会
部長 佐藤 聡美
- ③ キャンベルリバー留学生生ホームステイ部会
部長 藤田 隆
- ④ 日本語学習支援部会
部長 荒田 ひろみ

我が家はインターナショナル! ホストファミリー募集中

キャンベルリバーからの交換留学生、ホルテンとルークのホストファミリーを募集します。誕生会やクリスマスパーティーなど、様々なイベントにも参加できます♪身近なところから異文化交流をしてみませんか？未経験の方も大歓迎！お気軽にお問い合わせください！

- ★期 間：2018年8月中旬～2019年7月下旬の1～2か月間
- ★条 件：石狩市内の家庭 ※無償のボランティアとなります
- ★締 切：7月13日（金）

お2人については、
本誌6ページを
ご覧ください

※受入期間や受入生徒については、ご希望をお伺いした上、当協会にて調整して決定します。
ご要望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

翻訳承ります ～お気軽にお問い合わせください～ ※税込

		会員	非会員	文字数
など 手紙・メール	日本語⇒英語	1,000円	1,500円	日本語400文字まで（句読点を含む）
	日本語⇒中国語	1,500円	2,000円	
	英語⇒日本語	500円	1,000円	英語200単語、中国語400文字まで
	中国語⇒日本語	1,000円	1,500円	
など ビジネスレター	日本語⇒英語	4,000円	5,000円	日本語400文字まで（句読点を含む）
	日本語⇒中国語	4,000円	5,000円	
	英語⇒日本語	3,000円	3,500円	英語200単語、中国語400文字まで
	中国語⇒日本語	4,000円	5,000円	

会員募集

石狩国際交流協会の会員になって、国際交流の輪に参加してみませんか？

- 会費
 - 個人／2000円／年
 - 個人事業主／5000円／年
 - 法人／20000円／年
- お申込み
 - 石狩国際交流協会 事務局まで

会費納人のお願

日頃より、当協会の活動に対し、多大なご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
皆様にお納めいただいている会費は、当協会の活動を支える主要な収入源のひとつです。協会事業を円滑に推進するため、会費納人をお願い申し上げます。

日本語支援ボランティア募集中!

市内在住外国人が300人を超え、日本語学習支援を必要とする方が増え続けています。そのような方たちのために日本語を教えてみませんか？先輩ボランティアの先生がコツを教えますので、初心者でも大丈夫です。お気軽にお問い合わせください！



◆発行・編集
特定非営利活動法人 石狩国際交流協会事務局
◆〒061-3216
石狩市花川北6条1丁目42 石狩市公民館内
TEL：(0133)62-9200
FAX：(0133)62-9201
E-mail：iia@dream.ocn.ne.jp

I.I.A.
Ishikari International Association
石狩国際交流協会 検索

公式サイト <http://www.npoiia.jp/>
 <http://www.facebook.com/NPOIIA>



今後の予定は・・・

国境を越えて・・・音楽、衣装、食の祭典

～第16回～

ワールドフェスティバル 2018 in 石狩

石狩市や札幌市在住の外国人や北海道大学、札幌大学の留学生など約100名の外国人が参加する当協会主催の国際交流イベントです。毎年、沢山の皆様のご協力と、地元企業様からのご支援をいただきながら開催しておりますが、今年も一層盛り上げていきます！

カナダ、ロシア、中国、ベトナム、インドネシア、韓国、アフリカ…各国を紹介するブース。中国の獅子舞やアフリカのドラム演奏、YOSAKOIソーランの演舞など国際色豊かなステージが楽しめます。書道、着物の着付け、折り紙など、日本文化体験コーナーやフェアトレード商品、食品、雑貨の販売もあります。

今年も楽しいプログラムをご用意しております。子どもから大人まで気軽に外国の方とふれ合いながら、ステージをお楽しみください。事前予約は不要！

- ◆日時：2018年10月21日（日）12：00～16：00
- ◆会場：花川北コミュニティセンター1階ホール（石狩市花川北3-2 ・0133-74-6525）
- ◆入場料：おとな200円／子ども100円 ※就学前児童無料
- ◆お問合せ：NPO法人 石狩国際交流協会 ・0133-62-9200

※イベント情報は随時更新。詳しくは協会公式サイトやfacebookをご覧ください。



公式サイト

インドネシア
伝統楽器演奏

写真は昨年の様子

ウクライナ
ブース浅野玉城先生による
書道パフォーマンス

伝承あそびブース



アフリカンライブ



今年も遊びに来ます！石狩市のゆるキャラ さけ子&さけ太郎

カナダブース




今年も限定販売
決定！



～みんなが幸せになる フェアトレードチョコレート～

毎年12月から翌年3月上旬まで、冬季限定でフェアトレードチョコレートの販売をしております。今回もご好評をいただき、用意した約400枚のチョコレートは全て完売しました。

次回は2018年12月から販売予定です。

(※当協会事務局と石狩市民図書館の売店にてお買い求めください。)

姉妹都市中国彭州市から青少年卓球交流訪問団来訪

2017年8月北京で開催された「日中友好都市中学生卓球交歓大会」に両市の子どもが参加したことがきっかけとなり、卓球スポーツ交流が実現しました。

昨年の9月から双方の担当者間で打ち合わせてきた訪問団一行11名（小学生8名、引率者&通訳者3名）は、四川省成都空港を5月8日に発ち、上海で1泊後、9日（水）午後12時30分、新千歳空港に到着しました。石狩卓球連盟家守会長、佐藤聡美理事、石狩市教育委員会職員、事務局職員などが待ち受ける中、李先義校長が先頭で迎え入れた皆と笑顔で握手。また、子どもたちも日本語の「こんにちは」の挨拶で緊張感もなく和やかな対面となりました。到着の記念写真を皆で撮り、いよいよ5日間の始まりです。

ここからは、写真で交流の一端をお知らせします。

●5月9日（水）『来日』



熱烈歓迎！

笑顔で新千歳空港に到着。さあ、交流の始まりです！



初めての日本。見たいものが沢山あります！まずは、テレビ塔のゆるキャラと共に…

你好（你好）日本へようこそ！



白い恋人パークへも立ち寄りました。



石狩市立緑苑台小学校を親善訪問。6年生と体育館で交流会を楽しんだ後は…待ちに待った日本の給食を初体験！好吃（好吃）オシネ！



午後からは、田岡市長&日下部市議会議長を表敬訪問。ホクレンパルライス工場など、石狩市内を視察・観光しました。



夜の歓迎会は、夢鼓道大地21の皆さんによるヨサコイの舞いを皮切りに、市内の小中学生と美味しい焼肉をお腹いっぱい食べました！

●5月11日（金）『石狩市内にて』



この日は訪問団の希望で、登別へ行きました。村内では忍者&花魁ショーを楽しみ、忍者のお兄さんの手ほどきを受け、小川に小石を投げて遊びました。上手に飛ばせたかな？



視線の先には、なんと！空飛ぶ忍者の姿！



●5月10日（木）『登別伊達時代村にて』



●5月13日（月）『帰国』



早く家に帰って、家族に旅のお土産話をしたのかと思いきや…チェックインを済ませ、別れの時が近づくにつれ、「帰りたい！」と泣き出す子供たち。今回の訪問で得たものは、彼らにとって、かけがえない宝物になりました。



最後は笑顔で「再見」。再会を誓い合いました。

●5月12日（土）『卓球交流大会&小樽』



午前中は、今回の交流の目的である『卓球交流大会』を開催し、日中合同チームによるリーグ戦が繰り広げられました。勝敗にこだわらず、最後はとびきりの笑顔で「ハイ、チーズ！」



念願の小樽観光も実現！お土産も沢山買いました！

来年は、石狩市内の青少年を彭州市へ派遣する年となります。今回はスポーツ交流でしたが、文化交流等を含め、今後、体制を整えていく予定です。

石狩・キャンベルリバー

2017-2018年 交換留学生

ジュリイ・マツザワさん（石狩南高校2年）

この留学生活もあと1ヶ月しか残っていません。少し悲しいです。

先月から今月にかけて、いろいろなことをしました。学校の部活では放送の大会がありました。残念ながら、全道大会には行けませんでしたが良い経験になりました。6月に入って、一番忙しいことはヨサコイでした。6月9日と10日はヨサコイソーラン祭りがありました。やっと3ヶ月間練習していたおどりを披露できました。大変な練習をした成果が出せました。これからもイベントがあるようなので楽しみにしています。日本語の勉強では、7月1日に検定がありますので今すごく勉強しています。頑張っていますが、かなり難しいと思っています。

日本で色々なことを学ぶことができました。良い思い出も、悪い思い出もできましたが、全部を含めて良い経験になりました。残っている1か月間を楽しく過ごしたいと思います。



はなすべんてん
石狩朱華弁天の
メンバーとして
参加しました！



通常総会では、ショパンのノクターンを演奏してくださいました。どうもありがとう♪

2017-2018年 交換留学生

ディラン・ウィットさん（石狩翔陽高校2年）

このレポートの後、残り1か月だけです。時間が早すぎて、私はカナダに帰りたくないと思います。日本での生活はめっちゃ楽しいです！

さとうさんの家には犬が2匹います。ハナとクロです。私はその2匹がめっちゃ好き！カナダでは生まれた時からいつも犬を飼っています。だから日本に来た時、家に犬がいない時は、ちょっと寂しかったです。私は、カナダにあまり帰りたくないけど、自分の犬に本当に会いたいです。

来月1日、日本語のN4レベル試験をとります。さいきは、いっぱい勉強しています。勉強と宿題をしながら、音楽を聞くのが好きです。音楽を聞いていたら、勉強と宿題はとて早く終わるからです。日本語の勉強はとて難しいけど、音楽が聞けて、リラックスもできます。ストレスは低くなります。来月の試験はすごい近いけど、頑張っています。

ホストファミリーと
行った千歳のカート場は
めっちゃ楽しかったよ！



毎朝、風を切りながら
自転車で通学しています！

I love my bike!

高校生交換留学生 最新情報

2017-2018年 交換留学生

星野 瑠歌さん（石狩翔陽高校⇒カリハイ高校）

これが、カナダから送る最後のレポートになります。本当にここまであっという間でした。1年ってこんなにもはやく感じることもあるのか、と思いました。そう感じた理由は毎日がとても充実していて、楽しくて仕方がなくて生活に夢中だったからだと思います。

バンクーバー島の隣のクアドラ島に、初めて友達と一緒に自転車を乗りに行きました。あまり遊んだことのないメンバーの中に入ったので少し不安でしたが、その1日で仲良くなれる事ができました。余計な事を考えないで、ちょっと飛び込んでみるのも意外にありだったなと思いました。もっと前からしておけば良かったと少し後悔しています。

4年前初めてキャンベルリバーに来て、英語も何も分からなかったのに、何だか心地良さを感じた理由が今回の10ヶ月の滞在で少し分かった気がしました。私は日本人のたまに面倒くさい性格が好きじゃなくて、でも、カナダの人達からは感じなくて、何が違うのかなと思って私が気づいた事は、自分の思った事をしっかりはっきり言う事なのではないかなと思いました。全部が全部自分の思った事を言ったら自己中心的と

いわれるのかもしれませんが、何か自分の嫌な事があった時、しっかり何が嫌だったのか、とかを本人に言う事です。私は生徒が生徒にお説教をしているところを初めて見ました。周りにいる人にしたら空気が悪くなってしまって嫌に思う人もいるかもしれませんが、その場で言う事で余計な陰口も生まれず、お互い納得いかないなら、しっかり話し合えるから私は本当にすごい事だと思いました。あと、初めて会った人やそんなに親しくない人にもちゃんと心を開いている感じがしました。そんなカナダの人達が、カナダという国が大好きです。毎日が幸せでちょっとだけ長い夢の中にいるような時間でした。素敵な夢のような時間に、関わってくれた全ての人に感謝しています。ありがとうございます。



2人でバナーを作りました



Rukaさん&ホストファミリー



Kyokaさん(後列右から2人目)
ダンススタジオの仲間と

2017-2018年 交換留学生

今枝 恭葉さん（札幌手稲高校⇒ティンバーライン高校）

このレポートが最後のレポートになりますね。あと1か月もしないうちに日本に帰ることになりますね。寂しい気分です。

もうすぐ夏休みが始まるため、学校はラストスパートかのように沢山の課題を出してきます。毎日のように出される生物の宿題に四苦八苦しながら取り組んでいる最中です。2学期のはじめ、私は「新しい友達を作れないんじゃないか」と思っていました。アカデミッククラスの2つは座って先生の話を聞いてノートをとって、ワークシートをやるという体制だったので、友達を作るのは難しそうだなと思ったからです。しかし、科学のクラスはそんなこともなく、みんな驚くくらいワイワイ授業を受けているため、日本と違うなあと驚きました。そのため、気軽に話しかけたりすることもでき、すごく仲の良い友達も作ることができました。また、今回はテストを試験期間中に受けなければなりません。科学と数学です。このテストは日本でいうと期末試験のようなものだと思います。受けることに対して緊張しています。期末テストだから、そこそこ難しいだろうと思うからです。でも、これも良い経験の

1つだと思って楽しんで来ようと思います。

10月くらいから通ってるダンススタジオの発表会に追われていて、今はとても忙しいです。大会などにもよく参加しているスタジオのため、大会のためのチームもあります。もちろん彼らもこのリサイタルで発表するのですが、1ミリのズレもなく、また構成も面白いので見ていて飽きません。とても、かっこいいです。私なんかよりも幼い子が、バリバリ踊っているのを見てとても感銘を受けました。またこのような大きな舞台でパフォーマンスをすること自体あまりないことなので、とても緊張していますが、楽しみたいと思います。きっと時間が過ぎるのは早くて、気づいたときには、もう帰国の日になっていると思います。なので、帰国日まで後悔することなく残りの日数を楽しみたいと思います。カナダデイもまだです！

このような素敵な機会を与えてくださったすべての皆さんに感謝して、残りの時間も大切に過ごしたいと思います。ありがとうございました。次は日本で！

太平洋を渡ってカナダへ行ってきました！

★少年少女親善訪問団（ヤングアンバサダー）★

1988年（昭和63年）に、石狩市から第1回目の訪問団を派遣してから、早いもので30年の月日が経ちました。当時は、45名の小中学生に対して6名の引率者がつき、総勢51名でキャンベルリバー市を訪れました。昨今は少子化の影響に伴い、参加者数は減少しておりますが、「ヤングアンバサダー」は長年続く姉妹都市交流事業の1つです。アメリカ同時多発テロの影響で、派遣を見送った年もありましたが、第15回目となった今年、石狩市内在住の16名の児童生徒と4名の引率者が春休みを利用して、カナダを訪問してきました。

ここで30年間を節目ごとに少し振り返ってみました。

●参加団員数368名・参加引率者数のべ80名 計448名

●文集の発行元が変わっても交流のバトンをつなぎ続け・・・

【第1回】1988年（昭和63年）

↓石狩・キャンベルリバー都市交流委員会（石狩町役場 企画調整部内）

【第6回】1998年（平成10年）

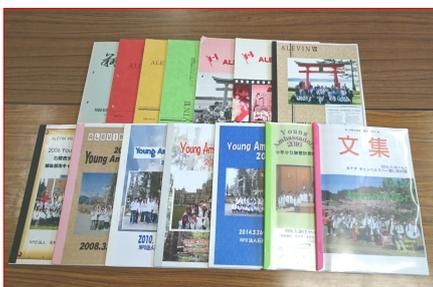
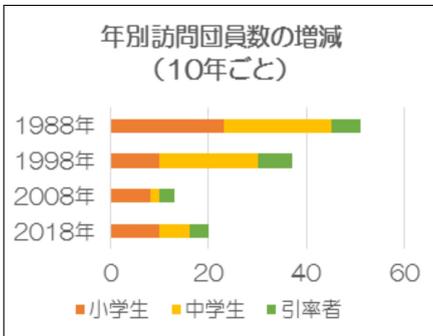
↓石狩・キャンベルリバー友好協会（石狩市役所 国際交流係内）

【第10&15回】2008年&2018年（平成20&30年）

↓特定非営利法人石狩国際交流協会 事務局

●石狩市から派遣した歴代高校生交換留学生60名のうち、

何と21名が本事業の参加者！実に35パーセント！



今回の訪問の様子はこちら！

～ヤングアンバサダー2018 旅の思い出～



キャンベルリバー市内からボートに乗ってホエールウォッチング。風が冷たかったけど気持ち良かった！



さよならパーティーにて。皆で踊った「いしかりしゃげサンバ」も大成功！引率者からホストファミリーの皆さんへ、歌をプレゼント♪ See you next year in Ishikari! 来年は石狩でお会いしましょう！



東京でも、桜をバックに笑顔で「ピース！」
カナダの桜もちょうど見頃でした。
バンクーバー最高！皆でポーズ！
6/17（日）2か月振りに再会し、文集の製本作業をしました。

来春はキャンベルリバー市からの訪問団を受け入れる年となります。1987年（昭和62年）に16名の児童生徒と4名の引率者を受け入れてから、前回（昨春）までに331名の児童生徒と73名の引率者が来石しました。この交流事業が継続できるのは、石狩市民の皆様がボランティアとしてホームステイを引き受けて下さっているお陰です。誠にありがとうございます。引き続きのご協力を宜しくお願い申し上げます。

We ♥ Canada!

2018-2019年

今年度の留学生も決定しました！

石狩市からは、札幌大谷高校3年の^{ゆうと}長崎勇道さんが、8月下旬の出発に向けて準備中です！

【留学への想い】

2014年のカナダ ヤングアンバサダー参加をきっかけに、カナダに留学して本場の英語を学びたいと強く思うようになりました。強く願っていた留学が、今年現実となりました。

英語を学ぶためには自分自身が積極的に英語を話さなければ上達しないと思います。そのためには学校のプログラム、行事への参加を積極的に取り組むことが重要だと考えています。自分の長所であるポジティブ、フレンドリーなところを活かしてコミュニケーションをとることで、語学力の向上を目指したいです。また、カナダに行ったら多くのイベントに参加して、カナダの人との交流を深めていきたいです。

終わりに…留学に行けることになったのは、自分一人ではできなかったことです。両親、そして関係者の皆さんに感謝し、「石狩市の代表で行く！」ということをお忘れずに、精一杯頑張ります。悔いのない留学生活を送れるように充実した毎日を送りたいと思います。

一方、キャンベルリバー市からは、ホルテン・イウィングさんとルーク・キングストンさんが8月13日に来石します！

ホルテンさんは石狩南高校へ、ルークさんは石狩翔陽高校へ来年7月下旬まで通学します。2人とも、第3外国語である日本語を学びたい！という熱い想いを胸に来石します。

さて、趣味は…？

- ホルテンさん⇒スノーボード、レスリング、歌、読書
- ルークさん⇒歌、スキー、ゴルフ、料理など…

現在、ボランティアとしてホームステイを受け入れてくださるご家庭を募集中です。

詳細は本誌8ページをご覧ください！



勇道さん



ホルテンさん



ルークさん

2018年1月～6月までの活・動・報・告

【石狩市公民館まつり】
3/3(土)～4(日)
毎年3月に石狩市公民館まつりに参加し、今年で7年目になりました。地元の方々にすっかり定着した喫茶コーナーや雑貨のみの市。今回はなんと、たこ焼きとフランクフルトが新登場です。カナダ・キャンベルリバーからの留学生にも社会体験の一環として手伝ってもらいました。姉妹都市写真展ではカナダと中国との交流事業を市民に伝えることが出来ました。2日間にわたり、沢山の方々が協会事務局に足を運んでいただき、誠にありがとうございました。来年も皆さまのご来場を楽しみにしております。



【イオン幸せの黄色いレシート】
イオンスーパーセンター 石狩緑苑台店にて、2013年（平成25年）から参加している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」。年を重ねるごとに、少しずつ皆様にご支援の輪を拡げていただき、2017年度（2017年3月～2018年2月）は、12200円分のギフトカードが贈呈され、事務用品等を購入いたしました。引き続きのご支援を宜しくお願いいたします。
※毎月1日、お買い物の際に発行されるレシートを賛同する団体のボックスに投函する
キャンペーンのごことで、集まったレシートの合計金額の1%が、毎年4月に登録団体に贈呈されます。



【石狩市立緑苑台小学校での中国文化体験授業】6/14(木)

講師 金 娜（協会事務局職員）

中国と言えば、人口が世界一、パンダ、餃子、北京ダック…皆さんはいろんなイメージがあると思いますが、今回の授業では楽しく、遊び感覚で中国の文化や食生活等を生徒たちに知ってもらおうという目的です。

教室に入った瞬間、生徒たちが「ニイハオ」（こんにちは！）って大きな声で挨拶をしてくれました。中国の小学校や家庭料理、レストラン、街並みなどスライド写真で紹介すると、皆さんとても興味津々に見ていました。四択クイズや中国語と同じ漢字のクイズ、チャイナドレスの試着などで大変盛り上がりしました。

最後に、中国の伝統遊び『ジェンズ』をして、優勝チームに中国お土産をプレゼントしました。あっという間の45分間授業でしたが、教室の中は生徒たちの笑い声で絶えませんでした。子ども達と有意義な時間を過ごしました。

